

祝 第43回入学式 118名の新入生



第3号
校長 久高利美子

九日(火)第四十三回入学式を行いました。今年度の新入生は一一八名、全校生徒二八〇名でスタートします。

【歓迎のあいさつ 生徒会長 下地 颯】

一日一日と暖かくなり始め、治の陽射しが心地よく感じられる季節となりました。今日、新たな一歩を踏み出す新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。初めて制服を着て東江中学校の門をくぐった気分はどうですか。緊張しているでしょうか。それとも新たに始める学校生活にわくわくしているでしょうか。一人一人、それぞれ、様々なことを感じていると思います。僕も最初は、わからないことや困ること、不安なことといった時期がありました。そういうときこそ友達や先輩、先生方に頼って下さい。きつと力になってくれると思います。東江中学校では「きき合い 支え合い 学び合う」ことを大事にしています。授業の中でも分からないことがあれば、どんな他の人に聞いてください。遠慮する必要はありません。

また、僕から皆さんにお願いがあります。東江中学校では学び合いを積極的に取り組んでいます。そこで、皆さんには誰も一人にせず、困っている人がいたら声をかけてあげたり、授業でわからないことを聞かれたら、支

えてあげたり、一緒に考えたりしてほしいです。聞かれた人も一緒になってかながえることで学びが深まります。そうして、東江中みんなで学んでいきましょう。

東江中学校には新入生歓迎会や不退転祭など小学校にはないような行事があり、小学校とは少し違った楽しさがあります。行事を通してクラスや学年、兄弟学級の絆を深めることができます。その時はぜひ、仲間と全力で思いっきり楽しんでください。東江中学校生徒会の今年の統一テーマは「結 認め合い 仲間と築く 東江中」です。私達はいろいろな個性をもった仲間と一緒に中学校生活を送っています。お互いに相手を尊重して、認め合って、よりよい東江中学校をつくっていきましょう。思いを込めています。そんな東江中と一緒に過ごしていくきましよう。中学校といふ三年間はあつといふ間です。いろいろな経験をし、自分で自分を成長させ、実りある三年間にしてほしいです。僕たちはこれから皆さんと贈る中学校生活を心から楽しみにしています。

【新入生代表あいさつ 阿波根 優里】

暖かな治のおごとともに、私達は東江中学校の門をくぐりました。小学校を卒業して三週間、今日からは中学生です。これからはどんな生活が待っているのだろうと、私達はみな、不安と期待で胸がいっぱいです。

私は中学校で特がなりたいと思うことが三つあります。一つ目は学習面でのことです。中学では英語など新たな教科も増え、また、席次もでるといふことなので向上心を持ち、これまで以上にしっかりと学んでいきたいです。二つ目は部活動です。私は小学校では特定の部活に所属していませんでしたが、

身体を動かすことが好きなのでできればスポーツ系の部活に加入し、心身を鍛えていきたいです。三つ目はコミュニケーション力を付けることです。私は人と話をするのが苦手な所があるので中学校では新たな出会いを大切に、自分から積極的に話すことができるようがんばりたいです。また、中学校では自分の行動に責任が持てるようになりたいと思っています。

